

平成30年 2月5日発行

ふる里からの
「ふくろうだより」
2月号 如月

発行所：あかるく やわらかく やさしく
社会福祉法人 舞明会
デイサービスセンター ふる里

長崎県 大村市 亀橋町 1416番地
TEL (0957) 27-4500
FAX (0957) 27-4501
ホームページ検索：デイサービスセンターふる里

“最高の喜びでした ～妙宣寺保育園児との交流会～”

ふくろうだより1月号に、“温もり”は、笑顔を通して人と人が会話し、互いの手を合わせて親しみを感じ合い、一緒に歌い、一緒に生活することで生まれます。と述べていただきました。小さい子供は、周りの人々に一斉に“温もり”を与えてくれる達人”だと思います。よく姉家族が私の家に、母のひ孫にあたる4歳の甥っ子と2歳の姪っ子を連れて遊びに来ます。母は、ひ孫の訪問に大喜び。ひ孫たちは狭い家の中を走り回ったり、応接間のソファーによじ登ったりジャンプしたり、扉を開けたり閉めたり…とにかく動き回って大はしゃぎ、一時も静かにしていません。子供たちの動きに何らかの意味があるのでしょうか、帰るまで喜び顔でキャーキャー言ってます。母は、温かな笑顔でひ孫たちの動きを眺めて、ひ孫たちの様子にご満悦♪ひ孫たちが帰ると家の中はもぬけの殻。ひっそりしたものです。小さな子どもってすごいなあと感じます。勝手に動き回るだけで周りの人間の気持ちを温かくして嬉しくしてくれるのですから。単調になりかけている母の生活が、ひ孫が来ると何かしら“シャキッ”としたようになるのも不思議です。有難いなあと思います。

先月のことです、大村市の北部、福重地区に日蓮宗の妙宣寺というお寺があります。そのお寺の中にあります妙宣寺保育園、その園児さん達との交流会が1月17日にふる里でありました。19名の園児さんと3名の先生方がふる里に来られ、年末に行われた保育園のお遊戯会で披露された踊りを見せて下さいました。演技を披露する園児たちの顔は、緊張で引きつっていましたが、一生懸命に演じていました。私もその姿を見て何とも可愛らしく、またいじらしくて、利用者の皆様方もそれはそれは嬉しそうなお顔をして観ていらっしやいました。その後は、歌を通しての触れ合いゲーム、利用者様の手を握ってピョンピョン跳ねて笑顔振り巻いている園児さん達。その姿に利用者の皆さんはつないだ手をギュッと握りしめたり、頬をなでたり、“お利口お利口”したりと顔がぐしゃぐしゃになれる利用者さん達でした。楽しさと嬉しさが私達にも伝わってきました。演技の披露では緊張気味だった園児さんも、触れ合いゲームを通してリラックスしたようで、自分たちから多くの利用者さんと握手や挨拶をしていました。最後には「にじ」を園児さん達が元気な声で歌ってくれました。ふる里でもここ半年間毎日歌ってきた「にじ」。子供たちの歌に合わせてふる里の利用者の皆様も歌と手話と一緒に合わせて下さいました。本当に楽しい交流会でした。

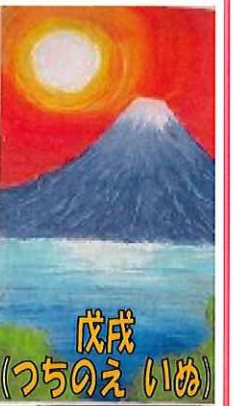
妙宣寺保育園のお計らいで叶った交流会、園児さん達は4月に小学校入学とのこと。『喜んで喜ばせた』ふる里での経験は園児さん達にとって大きな自信となり、これから素晴らしい世界を築く大人になられることでしょう。園児さん達に負けないように、ふる里の毎日の日課を通して、利用者の皆様と職員が楽しい時を創り、素敵な世界を創って行こうと思いました。

From センター長 森 隆敏

『ふる里新年会』

平成30年の始まりの行事、『ふる里新年会』が4日(木)・5日(金)・6日(土)の3日間行われました。

センター長と女性職員が着物姿で登場。特に、女性職員の着物姿には、女性の利用者さんは着物や帯の柄を見て『綺麗ねえ!』と感嘆の声がもれ、男性の利用者さんは綺麗な着物姿に目を奪われておられました。何とも言えない表情が印象的でした。



新年のあいさつをして、利用者さん一人一人に今年一年の健康を願い、センター長によるお屠蘇配りと女性職員による年賀(干柿・昆布・するめ)配りを行いました。



初日は、今年初のレクリエーションということもあり、利用者の方の体のことを考慮し、体操的要素を組み込んだ「笑顔伝染・手首の体操・風船割り!」というゲームを行いました。



2日目は、「干支投げてエトセトラゲーム」。干支の形をしたお手玉を的に投げ入れて得点を競うレクリエーション。遠くほど高得点とはわかってはいるものの、うまく狙った的に入らずに悔しがったり、逆に思いもよらぬ高得点に喜ばれたり盛り上がったゲームでした。



3日目は、今年の干支の『戌(いぬ)』にかけて「ワンダフル☆フリスビーゲーム!」というレクリエーション。フリスビーで高得点の風船を吹き飛ばすゲーム。狙ってもまっすぐ飛ばないだけに皆さんの一喜一憂に新たな一面を見ることが出来たゲームとなりました。



昼食は、ちらし寿司やお赤飯など、日替わりでとても豪華な行事特別メニュー。行事期間中、お正月らしい食事を堪能しました。利用者の皆さんから「おいしい!」という声をたくさんいただき、とても好評でした。さらに、帰り際には、お菓子とおみくじが入った大入り袋のプレゼント。ちょっとしたお年玉気分で皆さんとても喜ばれていました。

そして、行事担当者のコスプレもかわいいと評判でした。行事を司会で盛り上げて、今年一年の幕開けにふさわしい盛り上がった楽しい行事になりました。



From 行事担当 小田 麗子・田嶋 有希

「妙宣寺保育園様による訪問ボランティア交流会」

1月17日(水)に妙宣寺保育園様の年長組さんによる『訪問交流会』を実施しました。お遊戯会でも披露した踊りをふる里の皆さんにもご披露♪かっこいい踊りやかわいい舞いの一生懸命な姿に涙を流しながら喜ばれている姿も見られました。子供たちとの「アルプス一万尺」では、満面の笑みで楽しまれていました。最後の歌「にじ」は、現在のふる里の朝の歌でもあり、園児と一緒に口ずさみながら手拍子されている姿も見られましたよ。



高齢者自立支援センター ふる里

【高齢者自立支援センターふる里】とは…

介護認定を受けておられない方(総合事業対象者)と要支援1及び2の方を対象とした新事業の高齢者活動支援サービス事業(A型)を今年4月から始めました。名称は「高齢者自立支援センターふる里」といいます。

生涯、健康で安全・安心な自立した生活が送れるように支援していくことを目的とし、専門的な職員(自立支援プランナー)がサポートいたします。ご興味のある方は、いつでもどうぞ。ご連絡をお待ちしております。



2月の行事予定



◆ふる里2月行事『ほんわか クッキング♪』
6日(火)・7日(水)・8日(木)

◆生花教室 ～山崎弘子先生～ 9日(金)・26日(月)

◆書道教室 ～中村朱実先生～ 1日(木)・19日(月)

◆おはなしの部屋～鐘ヶ江先生他～ 12日(月) ※1

※1 ふる里おはなしの部屋の時は、午前中入浴となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。

◆押し花教室 ～中村寿美子先生～ 27日(火)

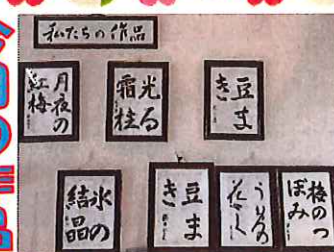
◆やわらぎ(針灸マッサージ師)～平島泰士先生～ … 毎週火・木・金曜日

◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後(7・14・21・28日実施予定)

※2 おしゃれサロンは、先生の都合によりしばらくお休みいたします。



今月の作品



書道教室



押し花教室



生け花教室

春の訪れを待つ梅の花



今年の寒さは厳しく、例年に増して、身に染みる日が続いています。

さて、2月は「如月」といいますが、寒さをしのぐために『衣(き)を更(さら)に着(き)る』(衣服を重ね着る)が由来とも言われています。

春が来るまであと少し。衣類を調節し、体調を整えて来たるべき春を待ちたいものですね。

編集後記 三岳 健吾